

(一社) 建設専門工事業雇用推進協会 当法人「社員定着サポート事業」

令和8年度 2級建築施工管理技士受験対策講座【二次試験対策(実地)】のご案内

<趣旨>現場で安全な作業を行う上で2級建築施工管理技士の知識は大いに役立ちます。施工管理・技能者どちらの方にも理解できるようにカリキュラムを組むことで、若手社員・中堅社員の方でも合格に向けて学ぶことができます。

<開講時間> 9:15~16:15 1日6時間 ※質問は授業終了後17:00まで
お昼は会場周囲飲食店が混むため時間を11:30~12:30を予定

<講習料> 二次(実地)のみ:25,000円(6日間講習)
※税込、テキスト・問題集代金、実地試験模擬回答添削代を含みます
※申し込み後に詳細案内をお送りします。受講料請求書は講習修了後に郵送します。

<受講対象> <別紙1>の条件を満たす受験可能社員 15名程度
11月8日の検定合格を目指します。検定申し込みは各企業さんでお願いします。

令和8年度 2級建築施工管理技士受験講座【二次試験対策(実地)】

<場所>エルおおさか 本館(〒540-0031 大阪府中央区北浜東3-14 Tel.06-6942-0001)

7/1.29 本館5階 研修室3、8/18 本館9階 903会議室、9/2.24 と 10/6 本館6階 研修室4

				講座内容	
回	月	日		9:15~11:30	12:30~16:15
1	7	1	水	受験概要説明、経験記述の説明と書き方及び注意点、経験記述作成	
2	7	29	水	用語の説明と記入事項(施工ポイント)(過去問の解答を中心に実施) 経験記述の添削(各々が作成した経験記述を全員で添削箇所を確認)	
3	8	18	火	工程管理(ネットワーク工程表)、工程管理(バーチャート・出来高) (バーチャートの過去問に重点を置き、解答を中心に実施) 経験記述の添削(各々が作成した経験記述を全員で添削箇所を確認)	
4	9	2	水	各種法令の説明(過去問の解答を中心に実施) 経験記述の添削(各々が作成した経験記述を全員で添削箇所を確認)	
5	9	24	木	施工(建築・躯体・仕上げ) *それぞれ該当しない時間は過去問解答(過去問の解答を中心に実施) 経験記述の添削(各々が作成した経験記述を全員で添削箇所を確認)	
6	10	6	火	模擬試験実施、解答	

※確認テストの結果や受講の様子は毎回企業さんにフィードバックします。

※本講習会において経験記述について1回目の作成は宿題形式となります。提出日に提出し、その次の回に添削結果をお渡し。2回目の経験記述の作成については時間の都合により宿題形式になる可能性があります。

※講座終了後17時まで質疑応答を行うことが可能です。

■令和8年度2級建築施工管理技術検定受験について

受験資格に関する詳細については、建設業振興基金【<https://www.fcip-shiken.jp/ken2/>】のHPか、下記<別紙1>で必ず確認してください。検定の申し込みは各企業さんで行なってください。

	申請区分	受付期間	試験日	合格発表
前期	第一次検定のみ	2月6日(金)～2月27日(金)	6月14日(日)	7月13日(月)
後期	第一次検定のみ	ネット申請 6月29日(月)～7月27日(月) 書面申請 7月13日(月)～7月27日(月)	11月8日(日)	第一次検定 12月21日(月) 第二次検定 2月5日(金)
	第一次・第二次同時			
	第二次検定のみ			

※前期日程では、第二次検定の実施はありません。

※書面申請(願書購入)の方は6月29日(月)から7月17日(金)昼12時までとなります。早めに注文をお願いします。
「窓口販売」は7月27日(月)までとなりますので、詳細は願書販売所リストこちらをご参照ください。

2.申込方法

書面申請にあたって、願書を購入する方法は「ネット」または「窓口販売」のいずれかです。
「ネット」は書面申請(願書購入)から、「窓口販売」はこちらから購入してください。

	(1) 第一次検定のみ(前期・後期実施)	(2) 第一次・第二次同時(後期のみ実施)	(3) 第二次検定のみ(後期のみ実施)
新規			書面申請(願書購入)
再受検	第一次検定のみネット申請 再受検制度はありません		ネット申請 または 書面申請(願書購入)

※前期日程では、第二次検定は実施しません。

※書面申請(願書購入)の方は6月29日(月)から7月17日(金)昼12時までとなります。早めに注文をお願いします。
「窓口販売」は7月27日(月)までとなりますので、詳細は願書販売所リストこちらをご参照ください。

※平成15年度以降に新規で第二次検定を受検申請されたことがある方は、過去提出いただいた実務経験証明書等を参照するため、同じ級・種目・種別・試験区分の受検申請に限り、実務経験証明書等を省略した再受検申請が可能です(辞退者を除く)。

3.受験手数料

第一次検定：6,150円(非課税) 第二次検定：6,150円(非課税)

※第一次・第二次検定へ同時申請をされる場合、12,300円(非課税)を一括して納付。

4.試験地 ※会場確保の都合上、やむを得ず近郊の府県を含む周辺自治体で実施する場合があります

前期：札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・沖縄

後期：札幌・青森・仙台・東京・新潟・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・鹿児島・沖縄

(学校申請者向けに、上記以外に8試験地を設置)

■ 旧受検資格

旧受検資格によって第二次検定を受検するためには、①すでに2級第一次検定に合格している、②一次・二次検定へ同時に受検申請を行う、または③一級建築士試験に合格したうえで、以下のイ～ハいずれかの条件も満たす必要があります。

※旧受検資格に限っては、令和2年度までの学科試験合格者も、なお学科試験の免除を受けることができる期間にある場合は上記①の対象者とみなします。

※第一次・第二次検定を同時申請した方が第一次検定に不合格となった場合、第二次検定は採点されません。

区分	受検種別	学歴・称号・資格	必要実務経験(※1)	
			指定学科(※2)	指定学科以外
イ	この区分は受検種別 建築 躯体 仕上げ いずれかが受検可能	大学 専門学校の「高度専門士」	卒業後 1年以上	卒業後 1年6ヶ月以上
		短期大学、高等専門学校(5年制) 専門学校の「専門士」	卒業後 2年以上	卒業後 3年以上
		高等学校、中等教育学校 専門学校の専門課程	卒業後 3年以上	卒業後 4年6ヶ月以上
		その他(最終学歴問わず)	通算8年以上	
ロ	受検種別 躯体 はこの区分での受検も可能	鉄工(構造物鉄工作业)とび ブロック建築 型枠施工 鉄筋組立て 鉄筋施工(鉄筋組立て作業) コンクリート圧送施工 エーエルシーパネル施工	1級または単一等級の左欄検定職種に合格した方	不問
			2級の左欄検定職種に合格した方(平成15年度以前)	
			2級の左欄検定職種に合格した方(平成16年度以降)	通算4年以上
ハ	受検種別 仕上げ はこの区分での受検も可能	技能士(※3) 建築板金(内外装板金作業) サッシ施工 石材施工(石張り作業) ガラス施工 建築大工 石工(石張り作業) 表装(壁装作業) 左官 タイル張り 塗装(建築塗装作業) 畳製作 れんが積み 防水施工 熱絶縁施工 スレート施工 内装仕上げ施工 (プラスチック系床仕上げ工事作業、 カーペット系床仕上げ工事作業、 鋼製下地工事作業、 ボード仕上げ工事作業) 床仕上げ施工 天井仕上げ施工 カーテンウォール施工	1級または単一等級の左欄検定職種に合格した方	不問
			2級の左欄検定職種に合格した方(平成15年度以前)	
			2級の左欄検定職種に合格した方(平成16年度以降)	通算4年以上

※1 新旧の受検資格で実務経験の考え方が異なります。必ず受検の手引をご確認ください。

※2 指定学科についてはこちら

※3 職業能力開発促進法による技能検定合格者

※4 職業能力開発促進法に規定される職業訓練等のうち国土交通省の認定を受けた訓練を修了した者は、受検資格を満たすための実務経験年数に職業訓練期間を算入することが可能です。詳細は「実務経験年数に算入できる職業訓練について」をご覧ください。

※5 大学院卒の方は、飛び入学者を含め大学卒業と同等です。大学院入学日以降に積んだ実務経験で計算してください。

※6 学位授与機構より学士の学位を授与された方は、大学卒業と同等です。学位を授与された日以降に積んだ実務経験で計算してください。

※7 国外の学歴、実務経験の取り扱いについては、「日本国外の学歴・実務経験について」をご覧ください。

■ 新受検資格

新受検資格によって第二次検定を受検するためには、以下の1～3いずれかの条件を満たす必要があります。

区分	必要実務経験(※1)
1	2級建築施工管理技術検定 第一次検定合格後、実務経験3年以上
2	1級建築施工管理技術検定 第一次検定合格後、実務経験1年以上
3	一級建築士試験合格後、実務経験1年以上

※1 新旧の受検資格で実務経験の考え方が異なります。必ず受検の手引をご確認ください。

一般社団法人 建設専門工事業雇用推進協会 社員定着サポート事業

「令和8年度 2級建築施工管理技士受験対策講座【二次試験対策（実地）】」申込書

受講者 氏名	フリガナ			(受付番号)
生年月日	西暦	年	月	日
入社日	西暦	年	月	日
2級学科試験	年合格済み		本年度学科・実地同時受験	
受講者最終学歴	大卒	短期大学	高等専門学校（5年制）	
	専門学校の「専門士」		高等学校	中等教育学校

受講者 氏名	フリガナ			(受付番号)
生年月日	西暦	年	月	日
入社日	西暦	年	月	日
2級学科試験	年合格済み		本年度学科・実地同時受験	
受講者最終学歴	大卒	短期大学	高等専門学校（5年制）	
	専門学校の「専門士」		高等学校	中等教育学校

会社名	フリガナ		
メール			
TEL		FAX	
連絡先 担当者名	部署	フリガナ	
	役職	氏名	

※2名以上お申込の場合は、2枚目からは会社名部分のみご記載ください

お申込先：（一社）建設専門工事業雇用推進協会 宛

FAX：06-6180-3270 メール：info@kensetsu-koyousuishin.jp

※お問合せはFAXまたはメールでお願いします

<申込締切日：6月12日>